地域の魅力

~人をつなぎ、文化をつなぐ~ 2016 高森町教育委員会

平成29年 大河ドラマ「おんな城主 直虎」関連特集 その1 直虎のいいなずけ、亀之丞中かりの里 たかもり

### -井伊家・直虎と高森の関係を探る-

来年(平成29年)の大河ドラマは、高森町とも関係の深い井伊家の女領主を主人公にした「おんな城主 直 虎」に決定しています。高森町と井伊家にはどのような関係があるのか? また、主人公「直虎」との関係と は? 亀之丞って誰なの? そのようなことを知ると、来年の大河ドラマが待ち遠しくなるのではないでしょうか。 今回から5回にわたり、その関係や人物、関係史跡などを紹介していきます。



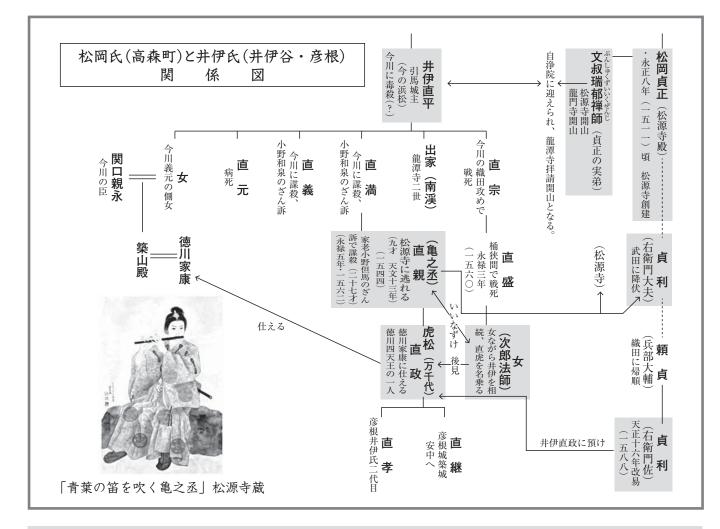
#### 井伊谷(いいのや)ってどこなの? ~井伊氏の歴史と高森とのつながり~

井伊谷は、現在の浜松市北区引佐町にある井伊谷地区を指します。 井伊氏は、この井伊谷を本拠に、遠江の国人領主として平安時代から 治めてきました。戦国の世となり、今川氏の支配下に置かれ、存続の 危機を迎えました。その流れの中で、高森との関係が、井伊家存続に おいて重要な役割を果たしたのです。その時代を生きたのが、ドラマ の主人公である「井伊直虎」であり、そのいいなずけで高森と関係の 深い「亀之丞=井伊直親」なのです。

その後の井伊家は、井伊直親の子どもである井伊直政が徳川四天王 の一人として、その地位を築き、近世においては、井伊直弼など五人 もの大老を輩出する名家として、その名を今に残しています。



『注釈東国古道記』より(一部加筆) ■三信遠を結ぶ街道図



## 亀之丞(かめのじょう)はなぜ、高森へ逃れたの?

~松岡氏(松源寺)と井伊氏(龍潭寺)との法縁~

松岡氏と井伊氏とのつながりは、井伊家二十代の城主・井伊直平が文叔瑞郁禅師を自浄院(後の龍潭寺)の院主 に迎えたのが始まり。文叔禅師は、応仁元年(1467)の生まれで、松岡城主・伊予守貞正の実弟。松源寺や龍門寺 (飯田市松尾)を開山した名僧です。井伊氏の菩提寺龍潭寺を開山したのは、文叔禅師の弟子、黙宗瑞淵禅師でし た。黙宗禅師は、文叔禅師を龍潭寺の拝請開山に迎えています。

この法縁から、今川氏に命を狙われた亀之丞(のちの井伊直親)が信州市田郷・松源寺へ逃れ、10年余りの長き にわたり、その身を隠すことになったのです。

次回は、亀之丞に焦点を当て、直虎との関係などをもう少し詳しく紹介していく予定です。お楽しみに!



### **詩別講演会のご案内**

日時 9月3日(土) 午後1時から 場所 福祉センター 大ホール

演題 「松岡氏と井伊氏

- 伊那と遠江を結ぶ絆-梓澤 要(あずさわ かなめ) さん

「女にこそあれ次郎法師」作者



■問い合わせ先 教育委員会事務局 文化財保護係 電話35-9416 高森町歴史民俗資料館 時の駅



電話35-7083

# **ド**キキキキキキキキキキキキ

# 地域の魅力

~人をつなぎ、文化をつなぐ~ 2016 高森町教育委員会

Vol.6

平成29年 大河ドラマ「おんな城主 直虎」関連特集 (その2)

直虎のいいなずけ、亀之丞ゆかりの里 たかもり

## - 直虎のいいなずけ 亀之丞 (井伊直親) とは-

青葉の笛を吹く亀之丞 (松源寺蔵)

#### 10年余にわたり、高森で暮らした亀之丞

亀之丞は、天文4年(1535)に、井伊家20代当主 井伊 直平の三男、井伊直満の長男として井伊谷に生まれまし た。天文13年(1544)、亀之丞9歳の時に、父の直満と叔 父の直義が今川義元に謀殺されました。直満の長男であ る亀之丞も命を狙われたため、井伊谷から逃れたのです。 許嫁の娘(のちの次郎法師=直虎)を残して・・・。

天文14年(1545)の正月、家来の今村藤七郎とともに、 ようやく松源寺へ到着しました。井伊家の菩提寺である 龍潭寺と松源寺の法縁により、この市田郷へ逃れ、暮ら すことになったのです。

当時の市田郷を支配していたのは松岡氏で、領主であ る松岡右衛門大夫貞利は、亀之丞を保護し、松岡城の武 士たちに武術や弓馬の稽古をつけさせました。青年期に 入った亀之丞は「青葉の笛」を奏でて、故郷を偲んだの でしょうか。

また、笛を教えてもらった女性との間に一子を儲けた とのお話も伝えられています。



#### [ミニ情報室] 「かます」って何?

「かます」とは「叺」と書く、 わらむしろで作られた袋のこと です。9歳の亀之丞はこの「か ます」に入れられて家来の今村 藤七郎に背負われて巡れたとさ れています。(上の絵をご覧く ださい。)

「かます」は資料館に展示し てありますので、実際にご覧く

#### 井伊谷へ戻った亀之承は・・・

弘治元年(1555)、20歳になった亀之丞は、井伊家家老の小野和泉守が亡くなったことで10 年余の長きにわたり離れていた井伊谷へ無事戻ることができました。しかし、許嫁であった 井伊家22代当主 井伊直盛の娘は、出家し次郎法師と名乗っていたのです。

二人は結ばれることはありませんでしたが、亀之丞は直盛の養子となり、井伊直親を名乗 り、井伊一族の奥山朝利の息女を妻へ迎えました。

永禄3年(1560)、桶狭間にて直盛が今川義元とともに討死し、直親が井伊家23代当主とな りました。翌永禄4年(1561)、直親夫妻に長男虎松が誕生しました。この虎松が後の徳川四 天王の一人、井伊直政です。

市田郷から井伊谷へ戻り七年後、永禄5年(1562)12月、家老小野但馬守の讒言により、直 親は実父と同じく今川に謀殺され、27歳で非業の死を遂げてしまったのです。



井伊直親公座像 (龍潭寺蔵)

来年1月から始まるドラマでは、主人公の直虎を柴咲コウさん、そして今回紹介した高森と縁の深い亀 之丞(井伊直親)は三浦春馬さんが演じます。どのような物語になるのか、皆さん想像してみてください。 次回は、亀之丞が武芸を鍛えた「松岡城跡|などの関係史跡・文化財を紹介していく予定です。 お楽 しみに!また、皆様からのご感想等もお待ちしています!

> 電話35-9416 ■問い合わせ先 教育委員会事務局 文化財保護係 高森町歴史民俗資料館 時の駅 電話35-7083



地域の魅力

~人をつなぎ、文化をつなぐ~ 2016 高森町教育委員会

平成29年 大河ドラマ「おんな城主 直虎」関連特集 その3

# 直虎のいいなずけ、亀之丞中かりの里 たかもり

#### -高森町に残る亀之丞ゆかりの史跡-

### 松岡城跡 (町史跡)

~ 亀之丞が武芸を磨いた、松岡氏の居城 ~





松岡城跡 曲輪1(本丸)



皆さんは「城」と聞くとどのようなイメージを持たれるでしょうか? 『松本城』や『彦根城』のような「天守」や「石 「垣」のある城をイメージされる方が多いかもしれません。「松岡城」はそのようなお城ではありませんでした。土を掘った り盛ったりした、いわゆる「土の城」です。戦国時代のお城は、ほとんどが松岡城のようなお城だったのです。 松岡氏配 下の城は、高森町全域と飯田市座光寺まで及んでおり、その数は18箇所を数えます。その中の代表格が「松岡城」なのです。 松岡城は、上図のように段丘の突端に築かれています。北側は「間ヶ沢」、南側は「銚子ヶ洞」の深谷の要害、東側の傾 斜地も急峻をなしており、まさに自然の城塞といえます。これに多くの空堀や土塁などが施され、防備を強固にしています。 上の写真は松岡城跡の一部ですが、その規模の大きさを垣間見ることができると思います。11月には、松岡城跡を歩く企画 を計画していますので、ぜひご参加いただき、実際に堀などの遺構を体感してください。

#### 亀之丞・井伊氏と松岡氏の「絆」のはなし

亀之丞は、この松岡城で、松岡氏の武士たち と武芸や『芳馬の稽古を行い、お互いを認め合う 仲となったのでしょう。やがて、亀之丞は井伊 谷へ戻り、井伊直親を名乗り、井伊家23代当主 となりました。

直親は今川氏に謀殺されてしまいましたが、 その子虎松(直政)は、次郎法師(直虎)に後見さ れ、徳川家康のもと頭角を現します。天正16年



(1588)、松岡貞利が家康により改易された際、父直親のご恩に報いるため、直政は 助命嘆願し、貞利の命を救ったのです。

曲輪・郭は「くるわ」と読みます。丸は

「西総構」の跡地に江戸時代に入ってから 再建されました。また、「丸」とは江戸時 代に入ってからの呼称です。

#### (下市田新井)

〜 龍潭寺との法縁により、亀之丞を守った禅寺



松源寺は、臨済宗妙心寺派の寺院で、永正8年(1511)~永正104 (1513)頃に松岡城主・伊予守貞正によっての創建とされています 開山は貞正の実弟の文叔瑞郁禅師【右項参照】です。天正10年 (1582)、信濃国に侵攻した織田軍の兵火により、焼け失せてしまい、 松源寺は江戸時代に再興されるまで荒廃の時を過ごしたのです。



文叔瑞郁禅師



#### 亀之丞が逃れた松源寺はどこにあったのか?



現在の松岡城跡に建つ松源寺は、江戸時代(寛文6年(1666) とされる。)に再興されたものです。亀之丞が逃れてきたのは、 天文14年(1545)ですから、今の松源寺に来たわけではありま せん。さて、その当時松源寺はどこにあったのでしょうか? 牛牧に「寺山」という地籍があります。現在マレットゴルフ

場になっているあたりです。そこに松源寺はあったとされて

次回は、亀之丞と一緒に、 500年前にタイムスリッ

町内に残る戦国時代の 城跡などを紹介していく 予定です。 お楽しみに

#### 「長野県地域発元気づくり支援金」を活用して・・・ 地域の歴史や文化財に関心を持っていただけるよう事業を実施中です

「女にこそあれ次郎法師 | 作者

9月3日(土)

あずさわ かなめ 梓澤 要 さん講演会 「松岡氏と井伊氏 一伊那と遠江?



戦国の世から今もつながる歴史の絆



直虎の生涯と、井伊氏と 公岡氏の関係など2時間以 上にわたり、詳しくお話し いただきました。町内の方 を中心に250人もの方が聴

下市田4区 現地学習会

9月10日(土)

「おんな城主直虎| ゆかりの地を訪ねる







学習会を行いました。

■問い合わせ先 教育委員会事務局 文化財保護係 高森町歴史民俗資料館 時の駅

電話35-9416 電話35-7083

[広報たかもり]2016.10 7



6 2016.10[広報たかもり]

地域の魅力

~人をつなぎ、文化をつなぐ~ 2016 高森町教育委員会

平成29年 大河ドラマ「おんな城主 直虎」関連特集 その4

## 直虎のいいなずけ、亀之丞ゆかりの里 たかもり

#### - 亀之丞と巡る高森の戦国時代 -

戦国時代とは、応仁の乱(1467)による室町幕府の弱体化が顕著となり、日本各地にのちに「戦国大名」と呼ばれる実 力者を含む多くの権力者が大小様々な国を乱立させる群雄割拠の戦乱の時代を指します。

全国各地のことですから、この高森町にも無縁の話ではありません。市田・山吹、さらには座光寺まで支配下におい た松岡氏も、武田・織田・徳川といった戦国大名に翻弄されたのです。生き残りをかけ、様々な対応を余儀なくされた 時代を、亀之承と一緒に巡ってみたいと思います。

#### 亀之丞の逃亡 ~遠州 戦国の争乱の中で~

井伊家当主の直盛(直虎の父)には男子がなく、亀 之丞を直虎の婿養子として迎え、井伊家の家督を 継がせようとしたことを嫌った家老の小野和泉守 が、「直満(亀之丞の父)・直義(叔父)に逆意あり」 と今川義元に讒言したことにより、二人は謀殺さ れてしまいました。亀之丞の命も狙われたことか ら、龍潭寺と松源寺の法縁を頼りに、信州市田郷 まで逃れたのです。その後も井伊家は今川という 戦国大名に翻弄され続けたのです。



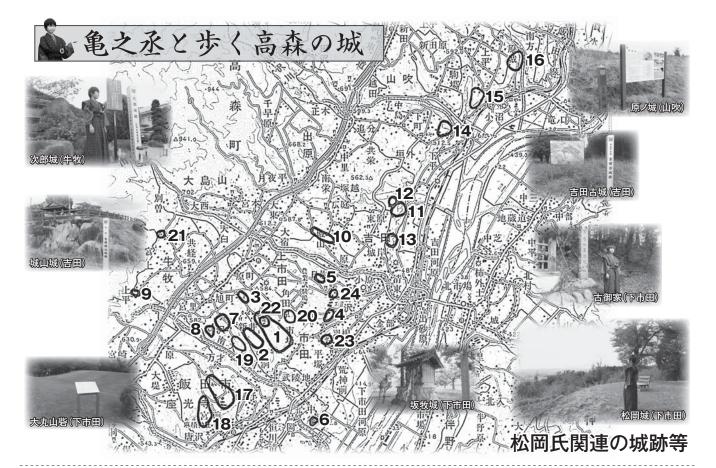
西暦	時代	松岡氏	和暦(西暦)		
	時代	松岡氏	和暦(四暦)		ਿ ਰ L E
1500	\	貞 正 (明甫正哲)	永正8~10年(1511年頃)	0	松源寺 創建 (文叔禅師は実弟)
	室町	文叔禅師	永正12年(1515年)	0	妙心寺本山の住持24世となる
	至叫	"	永正(年(1517年)	0	文叔の弟「正英」 逆修乗炬
		貞 利	天文14年(1545年) 弘治元年(1555年)	_	井伊亀之丞の松源寺·松岡氏への逃避 井伊亀之丞 井伊谷へ戻る
1550					
			天文23年(1554年) 永禄12年(1569年) 元亀2年(1571年) 天正元年(1573年) "10年(1582年) 3月 "6月	00	武田氏伊那攻略⇒帰順⇒領地安堵 ・信玄朱印状⇒小河村・牛牧村 ・信玄朱印状⇒小河村・牛牧村 ・信玄朱印状⇒線訪上宮頭役 室町幕府滅亡(信長、将軍足利義昭追放) 織田勢進攻 ⇒帰順⇒領地安堵⇒武田氏滅亡 ・安養寺の梵鐘諏訪温泉寺へ 本能寺の変(信長死亡)
	戦国	頼 // // // // // // ·/ // ·/ ·/ ·/ ·/ ·/	天正10年(1582年) 7月 " 11月 " 11月 " 18月 天正11年(1583年) 2月 9月		徳川氏伊那谷支配 ⇒帰順⇒領地安堵 ・関川総左衛門への宛行状 ・竹松又助への宛行状 ・中平善三郎への宛行状 ・今牧八郎左衛門への安堵状 ・今牧八郎左衛門への宛行状 松岡騎馬附覚
1600		貞 利	天正13年(1585年) 天正16年(1588年)		徳川氏の上田城攻め ⇒家康催促状 ・家康の督促により、松岡氏も真田攻めに参陣 松岡氏改易 ⇒井伊直政に預け

### 武田から織田の支配下、そして徳川に ~戦国の動乱による国人領主としての生き残り~

松岡氏も、戦国大名と上手に付き合わざるを得ませんでした。まずは、天文23年 (1554)の武田信玄による伊那谷侵攻です。松岡氏は、国人領主として自領の安堵を 図るため、戦わずに降伏しました。信玄の死後、織田信長は武田攻略のため、天正 10年(1582)に伊那谷に侵攻しました。その際に市田郷の瑠璃寺、松源寺、光専寺な どは兵火によって焼け失せました。また、安養寺の梵鐘は織田軍によって持ち去ら れ、諏訪まで引きずられていき、現在は長野県宝として、諏訪市の温泉寺にありま す。同年に信長が本能寺の変により死亡すると、すかさず徳川家康が伊那谷を支配 し、天正16年(1588)に、家康により松岡氏は改易されてしまいました。







- 12 吉田古城 - 13 吉田南城 - 14 山吹城 - 15 天伯城 - 16 原ノ城 - 17 北本城 - 18 南本城 (関連史跡等) 19 陣原 20 御射山社 21 寺山(松源寺・明永寺跡) 22 松源寺 23 安養寺 24 歴史民俗資料館 時の駅

#### 歴史を学ぶことは、未来を学ぶこと

町内(一部座光寺含む)には、上図のように数多くの城跡が残っています。その全てが松岡氏に関係したものでその勢 力が理解できるかと思います。松岡城跡のように、遺構がしっかりと残る城跡ばかりではなく、廃城になってからは、 住民の生活の場の一部となっているところがほとんどです。普段何気なく目にしていた場所が、実は城跡だったりする こともあります。土地利用は、現代までの暮らしの中で変わってきましたが、「そこにこういうものがあった」という ことを心に留めておきたいものです。何気ない風景の中に、歴史は生きているのです。

歴史や文化を後世へ伝えていくのは、紛れもなく、私たちです。歴史を学ぶことは、過去から未来を想像(創造)する ものでもあります。まさに、未来を学ぶことにもつながっているのです。

#### 「亀之丞」役は地元小学生に ご協力いただきました。



南小5年 羽生蒼波くん (下市田)

町内にこんなにたく さんの城跡があると知っ て驚きました。来年の大 河ドラマが楽しみです。

蒼波くんは、夏休みの一研 究で、井伊直政(亀之丞:直 親の子) の甲冑を牛乳パック で作りました。(左写真)



衣装協力:青山洋子さん(大島山)

次回が、本連載の最終回となりま す。大河ドラマ放映を間近に控え、 地元の関心や期待などの声をご紹介 します。また、おさらいとして高森 町との関係を中心にドラマの見どこ ろとなろうかと思う事柄についても 触れていきます。お楽しみに!

大河ドラマ 「おんな城主 直虎」 平成29年1月8日(日) スタートです。

■問い合わせ先 教育委員会事務局 文化財保護係 高森町歴史民俗資料館 時の駅

電話35-9416 電話35-7083





6 2016.11[広報たかもり]

# BUNKAXILE

地域の魅力再発見!!

~人をつなぎ、文化をつなぐ~ 2016 高森町教育委員会

Vol.9

平成29年 大河ドラマ「おんな城主 直虎」関連特集 最終回 かめのじょう

直虎のいいなずけ、亀之丞中かりの里 たかもり

- 直虎と高森の関係を再確認してみよう-

いよいよドラマ放映まで1ヶ月を切りました。8月から5回にわたり、高森との関係などを取り上げてきましたが、知っておきたいチェックポイントについて再確認してみたいと思います。

### チェックポイント①「なぜ高森と関係があるの?」

それは、主人公直虎の許婚、亀之丞が9歳から20歳までの10年余をこの高森の地で暮らしたからです。直虎と直接の関係があったわけではありません。・・・詳しくは、広報8月号、9月号をご覧ください。

#### チェックポイント②「なぜ高森で10年余暮らしたの?」

それは、亀之丞が今川氏に命を狙われ、井伊家存続のために逃れてきたからです。亀之丞の故郷「井伊谷」(静岡県)の政情が落ち着くまでの期間、この地に隠れ住んだのです。・・・詳しくは、広報8月号、9月号をご覧ください。

#### チェックポイント③ 「なぜ高森へ逃れてきたの?」

それは、松源寺(松岡氏)と龍潭寺(井伊氏)との強い絆(法縁)があったからです。・・・詳しくは、広報8月号、9月号をご覧ください。

#### チェックポイント4 「ドラマの舞台になるの?」

それは、・・・分かりません。しかし、亀之丞に関連する地として、松源寺や松岡城跡などのゆかりの地がありますので、可能性はあるのではないでしょうか。期待しましょう!・・・・詳しくは、広報10月号、11月号をご覧ください。

## まだまだ、もっともっと知りたい方は…

① **歴史民俗資料館「時の駅」へGo!** 井伊氏と松岡氏の関係や、亀之丞に関する展示があります。 町民の方は無料です。月曜日と祝日の翌日がお休みです。



大河ドラマに関連する小説や資料が充実しています。 月曜日が休館です。



図書館蔵書の一部



青葉の笛を吹く亀之系

これは便利! 過去の特集は こちらの QRコードから↓



広報8月号



広報9月号



広報10月号



広報11月号



図書館資料

## "次代へ残そう!地域の宝"

~ 「松岡城址の秋を観る会」会場からの声をお届けします ~



宮嶋則幸さん (4区新井常会長)

自分たちの住んでいる 地域が関係するので地元 も関心を持ちました。地 域がよくなっていくよう つなげていきたいです。



宇佐美卓二さん (松岡城址愛護会長)

城跡の整備や春と秋の 催しも根付いてきました。 これからも井伊谷との交 流を大切にしていきたい です。



林 安一さん(4区新井)

小さな頃から親しみの ある場所。今の風景を大切 にしていきたいです。大勢 の人たちに知ってもらうこ とが後世につながります。



原沓弥くん、ゆかりさん (吉田)

これを機会にいろんな ことを調べてみたいです。 大河ドラマが楽しみにな りました。



棚田由美さん(4区新井…司会担当) 竹村征夫さん(4区自治会長)

地元なので昔から遊んだりした 場所。そこが大河ドラマの関係地に なるとは思わなかったです。地元で も盛り上げていきたいです。



高森町ゆかりの地口ゴマーク



唐澤莉帆さん、邦子さん(吉田)

いろいろなつながりを調べて みたいです。大河ドラマにちな んだお土産があるといいのでは ないでしょうか。



市瀬良樹さん(松源寺住職)

私の出身は浜松(浜北)で、南渓住職が 開山の寺。こちらへ来たのもご縁であ り、お導きと感じます。見事な城跡、桜、 市田柿と、こんなにいいところがあるこ とを大勢の方に知っていただきたいです。



ちびっこ戦国武将隊

(牛乳パックでつくったかぶ とやよろいを着けて) 「**僕たちも、高森町を盛り** 上**げるぞー!**」



下市田第一茶道クラブ、一期の会の皆 さんと飯田女子高校茶道部の皆さん

初めて来たけどとても景色がいい。 今のこのままの風景を大切にしたい です。大河ドラマのことも知ること ができて良かったです。少しでも関係 を知って大河ドラマを楽しみたいです。

大河ドラマをきっかけに、たくさんの地域の魅力をみつけましょう! そして、伝えていきましょう! さらに何か動き出しましょう!!

> ■問い合わせ先 教育委員会事務局 文化財保護係 電話35-9416 高森町歴史民俗資料館 時の駅 電話35-7083

